

教科・「科目」	保健体育「保健」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		1	座学・実習	1	必修

1. 目標と評価規準

目標	<ul style="list-style-type: none"> 健康の大切さや体の発育・発達などの基礎的・基本的な事項が理解できるようにする。 基本的なライフスタイルの確立を目指す。 心の健康の保持増進に関する理解を図る。 	
評価の観点と比重	評価規準	評価の方法
関心・意欲・態度 (30%程度)	現代社会と健康について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。	学習状況 取り組み等
思考・判断 (30%程度)	現代社会と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。	ワークシート 定期考査等
知識・理解 (40%程度)	現代社会と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	定期考査等
使用教材等	教科書(現代高等保健体育)・副読本(図説現代高等保健)	

2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用
1 学期	4	現代社会と健康(3時間)	1 私たちの健康のすがた(①わが国における健康水準の向上 ②わが国における健康問題の変化) 2 健康のとらえ方(①健康についての多様な考え方 ②健康の成り立ちとその要因) 3 健康と意志決定・行動選択(①意志決定・行動選択とそれに影響を与える要因)	電子黒板に提示
	5	現代社会と健康(4時間)	3 健康と意志決定・行動選択(②健康的な意志決定・行動選択を実現する工夫) 4 健康に関する環境づくり(①健康づくりを支える環境 ②ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくり) 5 生活習慣病とその予防(①生活習慣病とは ②生活習慣病の予防)	
	6	現代社会と健康(4時間)	6 食事と健康(①健康的な食生活の重要性と意義 ②健康的な食生活習慣の形成) 7 運動と健康(①健康からみた運動の意義 ②健康づくりのための運動習慣の形成) 8(①保健行政の役割と健康づくり ②保健サービスの活用) 9 喫煙と健康(①喫煙の健康)	
	7	現代社会と健康(2時間)	9 喫煙と健康(②喫煙開始の要因と依存性 ③喫煙への対策) 10 飲酒と健康(①飲酒の健康影響 ②飲酒開始の要因と社会問題 ③飲酒への対策)	
2 学期	9	現代社会と健康(4時間)	11 薬物乱用と健康(①薬物乱用の健康影響 ②薬物乱用開始の要因と社会問題 ③薬物乱用の防止と対策) 12 現代の感染症(①感染症とは ②新たに注目される感染症 ③再び問題となっている感染症) 13 感染症の予防(①感染症予防の原則)	電子黒板に提示
	10	現代社会と健康(4時間)	13 感染症の予防(②現代の感染症対策) 14 性感染症・エイズとその予防(①性感染症・エイズ ②性感染症・エイズの予防) 15 欲求と適応機制(①欲求と大脳の働き ②さまざまな欲求 ③欲求不満と適応機制)	
	11	現代社会と健康(4時間)	16 心身の相関とストレス(①心身相関のしくみとストレス ②ストレスの影響と心の健康) 17 ストレスへの対処(①原因への対処 ②とらえ方を変えることによる対処 ③気分転換やリラクゼーションなどによる対処 ④信頼できる人や専門家への相談)	
	12	現代社会と健康(2時間)	18 心の健康と自己実現(①自己実現と心の健康との関係 ②自己実現の道すじと達成) 19 交通事故の現状と要因(①交通事故の現状 ②交通事故の要因)	
3 学期	1	現代社会と健康(3時間)	20 交通社会における運転手の資質と責任(①安全な運転のための資質 ②交通事故の責任と補償) 21 安全な交通社会づくり(①法的な整備と施設・設備の充実 ②車の安全性の向上)	電子黒板に提示
	2	現代社会と健康(3時間)	22 応急手当の意義とその基本(①応急手当の意義 ②応急手当の手順) 23 心肺蘇生法(①心肺蘇生法の意義と原理)	
	3	現代社会と健康(2時間)	23 心肺蘇生法(②心肺蘇生法の手順) 24 日常的な応急手当(①けがの応急手当 ②熱中症の応急手当)	

備考	
----	--